

☆ ベトナム

化繊経営務

PV Tex、生産再開の動き

このほど、2015年10月以降生産停止中の大手ポリエステル繊維メーカーPV Texが生産再開に向けた話し合いを開始したと、同社の株主である国有石油・ガス企業のPetro Vietnamと繊維公社Vinatexが発表した。

ベトナムでは、急成長する紡織、衣類産業向けに年間50～60万トンの国内ポリエステル需要(VINATEXのみで年間6万トン)があり、それに対応するため、PV Texは、Petro Vietnamが75%、VINATEXが25%出資した合弁企業として設立された。これまでに累積で3.25億ドルを投資し、ベトナム北部のHaiphongに工場を建設、2014年5月に生産開始した。

業界関係者によると、VINATEX傘下の紡織企業が同社のポリエステル製品を積極的に使用していた。その品質は良好であったものの、バッチごとの安定性に欠くことから、徐々に需要が減少し、2015年10月に生産を停止し、現在に至っているという。稼働開始以来、同社の累積損失は約6,800万ドルと見積もられている。

今回のPV Texの稼働再開の議論に当たっては、VINATEXからは、同社の品質管理に対する最大限のサポートが必要であると述べたという。

☆ 米 国

繊維産業

繊維産業、雇用が減少傾向

米農務省によると、米国内において繊維産業の賃金水準は製造業で最低水準となっている。繊維産業が雇用確保に苦勞する中、同省が「米国における都市部および非都市部における製造業の雇用傾向」において明らかにしたものの。

雇用に関しては、繊維産業(紡織、繊維製造、衣料)は、2001年から2015年にかけて、雇用数は最も減少した減少した産業で、非都市部の製造業に占める割合が縮小している(2001年の9%が2015年は3%に縮小)。製造設備の減少にともない、受注が段階的に減少。投資の減少による設備老朽化の進展への懸念が、ここ数年で高まっている。2016年の繊維産業の雇用は56.5万人であった。